

研究課題名	日本におけるノカルジア症の臨床的疫学と感受性に関する後方視的検討
研究機関名	千葉大学真菌医学研究センター、東京都立多摩総合医療センター、武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 東京都立多摩総合医療センター 感染症科 氏名 本田仁 所属 武蔵野赤十字病院 呼吸器科 氏名 八木太門
研究期間	(西暦) 2017年 11月 ~ 2017年 12月
研究の意義・目的	ノカルジアは土中などにいるグラム陽性糸状菌であり、ヒトにおいて重度の日見感染症を引き起こす。免疫抑制状態の患者の増加と関連し、ヒトのノカルジア感染症は過去20年で増加しているが、日本ではノカルジアの菌種同定とその感受性を一般医療機関で調べることは困難なことが多い。千葉大学真菌医学研究センターは同菌の同定と感受性に関する微生物学的調査を行う最大の機関の一つである。千葉大学真菌医学研究センターにて同定された同菌の日本全国の検体の臨床情報を後方視的に収集し、日本のノカルジア症の疫学を明らかにする。
研究の方法 (対象期間含む)	2010年から2017年の間に千葉大学真菌医学研究センターへノカルジアの菌同定および感受性検査を依頼した症例の情報をカルテから得る。得られたデータは共同研究施設である多摩総合医療センター感染症科にて収集し、データベースを構築し解析を行う。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①日本の施設で診断されたノカルジア症の患者の臨床的特徴、治療および転帰を記述する。日本におけるノカルジア症の感受性を記述する。得られたデータは個人情報を含まない形で保存され匿名化が維持され、東京都立多摩総合医療センターに送付される。 ②対象患者カルテに記載された患者背景、診断過程、治療経過、生存率、および千葉大学真菌医学研究センターに依頼した菌体の名称や感受性。 ③千葉大学真菌医学センター、東京都立多摩総合医療センター感染症科 ④東京都立多摩総合医療センター 本田仁
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 呼吸器科 氏名 八木太門 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525